



《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆高齢者求職が過去最多、4月に12万8003件 年金伸び悩みが背景に

・職を求める高齢者が増えている。65歳以上の新規求職申込件数は4月に前年同月比で3.9%増の12万8003件と過去最多。厚生労働省が発表した4月の一般職業紹介状況によると、全体の新規求職申込件数(パート含む常用)は51万7663件と1.8%増。65歳以上の求職が全体の4分の1を占めた。

◆5月の消費者心理、3カ月ぶり上向き 基調判断は「弱含み」据え置き

・内閣府が発表した5月の消費動向調査で消費者態度指数(2人以上世帯、季節調整値)は前月より1.4ポイント高い33.6。3カ月ぶりに上昇。基調判断は「弱含んでいる」で据え置いた。指数を構成する4項目すべてが前月から上昇。「暮らし向き」、「耐久消費財の買い時判断」、「雇用環境」、「収入の増え方」がそれぞれ上がった。

◆26年度補正予算案、3兆1135億円で ガス補助など中東情勢に対応

・政府は2026年度補正予算案の一般会計総額について3兆1135億円とする方針。ガソリン代補助の継続などに充てる中東情勢対応の予備費に2兆5000億円、一般予備費に5135億円、LPガスの補助などに1000億円を計上。財源は赤字国債で賄う。中東情勢の混乱を受けた対応に使い道を限る特定目的予備費をつくり2.5兆円を盛り込む。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆太陽光パネルのリサイクル計画必須に 推進法成立、大量廃棄に備え

・使用済みの太陽光パネルのリサイクル推進法が参院本会議で決法・成立。大規模太陽光発電(メガソーラー)事業者にはパネルを廃棄する際の計画提出を求める。将来の大量廃棄に備え、再利用の体制構築を急ぐ。発電事業者には廃棄30日前までにパネルの重さや処分方法、時期などを記した計画を国に提出させる。

◆4月の原油輸入、1989年以降で最少 66%減の407万キロリットル

・経済産業省が発表した4月の石油統計速報によると、原油の輸入量は前年同月から65.7%減の407万61キロリットル。統計で遡れる1989年以降で最も少なかった。中東ホルムズ海峡の事実上の封鎖で中東産が大幅に減った。中東産は68.0%減の356万3405キロリットル。うち大部分を占めるサウジアラビアは57.7%、アラブ首長国連邦は69.4%減った。

◆4月着工、6.3万戸 前年比では1割増、年率換算値では弱含み

・国土交通省が公表した4月の新設住宅着工戸数は、6カ月ぶりの増加となる6万2569戸(前年同月比11.4%増)。季節調整済み年率換算値は72万4000戸(前月比1.7%減)で4カ月連続の減少。昨年4月の法改正による大幅な着工数の下落によって1割を超える増加となったものの、年率換算の推移ではやや弱含みの傾向がみられる。

《 注目商品 》

■LIXIL、人工木デッキ「樹ら楽 木彫タイプ」循環型素材「revia」を採用

・人工木デッキ「樹ら楽 木彫タイプ」の素材を刷新。「樹ら楽 木彫タイプ」は木を彫ったような凹凸による美しい陰影の濃淡を追求したデザインで、不均一で心地いい木質の「ゆらぎ」を表現。廃プラスチックを原材料とした循環型素材「revia」を採用。



■日本シグマックス、「メディエイド アイシングギア 保冷剤ベスト」

・「MEDIAID(メディエイド)」を展開する、日本シグマックスは、防爆など制限の多い労働環境でも使える、4時間持続の保冷剤ベスト「メディエイド アイシングギア 保冷剤ベスト」を発売。バッテリーを使用せず、約4時間冷却が持続。



■パロマ、ビルトインコンロの清掃性・利便性を向上 WITHNA(ウィズナ)

・丸ボタンの点火ボタンを搭載したスタイリッシュなビルトインコンロの同シリーズをモデルチェンジ。「ひろびろすっきりトップ」を全機種で採用。グリル排気口をアイランド構造とし、すっきりとさせることで清掃性や調理中の鍋の仮置きなどの利便性が向上。

